

## 令和2年度 推進員の活動状況

私たち9名の男女共同参画推進員は、「男性も女性もお互いに個性と能力を発揮できる男女共同参画社会」の実現に向けて、地域に根差した活動をしています。

令和2年度は、コロナ禍で中止となった活動も多々あり、限られた中での活動となりました。

しかし、コロナ禍だからこそできるものをと、これまでの活動内容を見直し、または新たな活動に取り組むなど、工夫しながら、いろいろとチャレンジすることでより充実した推進活動となりました。

### ●男女共同参画出前トーク

「男女共同参画」に関する講座やクイズ、DVDの視聴、そして推進員手づくりの紙芝居などの上演を行いました。

コロナ禍で、これまでの受講者の皆さんとおしゃべりを楽しみながら「男女共同参画」の理解を深めるワークショップ「ワールドカフェ」は中止し、これに代わるものをと、内容を見直し、話し合い、学習しながら、推進員皆で取り組み、リハーサルを重ね、おかげで、本番では参加者の方とともに「男女共同参画」についての理解をより深めることができました。

### 【ハートフル人権セミナー】



令和2年6月23日【新南陽ふれあいセンター】



令和2年9月24日【高水市民センター】

### 《参加者の声》

- ・紙芝居がとても上手でおもしろかったし、多くのことを学べると思った。子供たちにぜひ聞かせてあげてほしい。
- ・クイズ形式で男女共同参画についての理解を深めることができた。
- ・いろんな形で学べるセミナーで、参加してよかった。
- ・この研修を職場や地域でぜひ活用したい。

## ●男女共同参画セミナー

◇講演会「オトコ目線の男女共同参画」について聴講しました。

講師 伊藤公雄さん

多様性の第一歩は、女性の社会参画ですが、それと同時に男性もケア力を構築することが重要です。なぜなら、男性には、女性に対する支配だけではなく、依存の傾向もあるから。ケア力とは、自分たちが配慮されていると認識し、ケアを受け入れる力(依存の自覚と感謝)。これを育てることが重要であると深く感じ入りました。



令和2年10月21日【徳山大学】



推進員も活躍中

## ●学習会

◇講演会「多様な性を理解するために」について聴講しました。

講師 佐伯里英子さん



令和2年11月12日【学び・交流プラザ】

多様な性に関する正しい知識と、性的少数派と言われる方たちの現状や思いについて学びました。